

委員会レポート

経済建設委員会

駅周辺のまちづくり

10月3日（火）

神奈川県海老名市

駅西口地区の市街化調整区域から市街化区域の編入により、市街地再開発組合設立から建築等工事の施工、事業の完了までを民間事業者へ委託して実施する「業務代行方式」を活用した土地区画整理事業が施行された。

空家0（ゼロ）計画

10月4日（水）

東京都町田市

「条例」を制定、空家等に関する問い合わせの窓口を一元化し解決につなげている。空家発生予防・利活用の促進（公共・公益的な高齢者向けサロン等の福祉施設も含む）・財産管理の支援・不動産流通との連携によるマッチングなど、多岐にわたる取り組みが実施されている。

総務委員会

防犯による諸施策

10月10日（火）

千葉県市川市

防犯に対する取り組みとして、官民が一体となり、きめ細かな活動で住民を巻き込んだボランティア防犯パトロールが実施されていた。また、防犯カメラ設置では、住民アンケートを実施し、条例を制定したことで犯罪件数も減少していた。

公共施設の更新問題

10月11日（水）

神奈川県秦野市

昭和50年代に現在の公共施設が集中的に建築されたが、急激に増えた人口と建物は、同時に年を重ね、建て替えの時期を迎える。そこで平成20年4月に専任組織の「公共施設再配置計画担当」を設置し、公共施設の再配置に着手していた。

文教厚生委員会

子どもの育ち支援条例

10月19日（木）

兵庫県尼崎市

子どもの健全育成を主眼に、保護者、地域住民、子ども施設、事業者には役割を定め、市には責務を課している。取り組みとしては、地域と学校にそれぞれソーシャルワーカー配置、子どもの意見表明の場として、ティーンズミーティング開催などを展開している。

子ども総合支援条例

10月20日（金）

兵庫県明石市

「子どもを核としたまちづくり」を実行している。すべての子どもをまわりのみんなで総合的に支える取り組みを条例明文化した。貧困、虐待だけでなく無戸籍、ひとり親家庭、親の離婚前後の子どもへのケアにも目を向け、専門職として弁護士も職員採用している。

議会広報特別委員会

興味を引く紙面づくり

10月25日（水）

埼玉県小川町

町民の笑顔と一生懸命な姿をテーマに、まず手に取ってもらえるような写真を表紙としていた。「わたしのひとこと」では、町民に参加してもらっており、また、「議員の聞く×つなぐ」では、アンケートを実施し、議会広報に興味を持ってもらえる紙面づくりを心掛けていた。

議会運営委員会

議会の円滑な運営

2月1日（木）

全国町村議会議長会

議会の果たすべき役割、議会運営などについて回答いただき、今後の議会運営として行政を監視し、評価し、意思の表明に活かしていきたい。

議会改革の推進

2月2日（金）

神奈川県愛川町

住民にとって活力ある議会活動を進めていくため、「広く町民の声を聴く議会」「町民とともに歩む議会」「町民参加を基本とする開かれた議会」の3点を「議会の責務」としている。

議会の透明性の確保や情報公開の観点から、議会の庁舎内でのライブ配信、インターネットでのライブ配信、インターネットでの録画配信を実施している。町民との意見交換会も実施している。

読みやすい、わかりやすい、親しまれやすい

10月26日（木）

群馬県吉岡町

議会活動を町民に広く知らせるために「読みやすい、わかりやすい、親しまれやすい」議会広報の編集を心掛けていた。反訳原稿を分かりやすく要約し、手にしたときに強い関心を持たれるような表紙としていた。